

③加工施設

i) 放射性固体廃棄物

施設名		低レベル放射性固体廃棄物 (本)		合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)	
		ドラム缶 (200ℓ)	その他の種類 (本相当) *1			
(株) グローバル・ ニュークリア・フュエル・ ジャパン	前年度末の保管量	16,614	2,567	19,181	24,800	
	当該年度の発生量	55	18	73		
	当該年度の減少量	42	7	49		
	年度末の保管量	16,627	2,580	19,207		
三菱原子燃料 (株)	前年度末の保管量	9,638	606	10,244	11,600	
	当該年度の発生量	446	45	491		
	当該年度の減少量	545	45	590		
	年度末の保管量	9,539	606	10,145		
原子燃料工業 (株) 東海事業所	前年度末の保管量	5,514	833	6,347	8,500	
	当該年度の発生量	88	20	108		
	当該年度の減少量	154	32	186		
	年度末の保管量	5,448	821	6,269		
原子燃料工業 (株) 熊取事業所	前年度末の保管量	7,934	419	8,353	11,520	
	当該年度の発生量	54	6	60		
	当該年度の減少量	49	0	49		
	年度末の保管量	7,939	425	8,364		
日本原子力研究開発機構 ウラン濃縮原型プラント	前年度末の保管量	544	56	600	800	
	当該年度の発生量	0	0	0		
	当該年度の減少量	0	0	0		
	年度末の保管量	544	56	600		
日本原燃 (株) 濃縮・埋設事業所 (加工施設)	前年度末の保管量	(359)	5,630	2,124	7,799	16,900
	当該年度の発生量	(9)	357	68	427	
	当該年度の減少量	(0)	0	0	0	
	年度末の保管量	(368)	5,987	2,192	8,225	

*22
*23

ii) その他放射性廃棄物

施設名		低レベル放射性 液体廃棄物 (m ³)	貯蔵設備 容量 (m ³)	放射性 気体廃棄物 (80kg当りソバ ^レ 換算(本))	貯蔵設備 容量 (本)
(株) グローバル・ ニュークリア・フュエル・ ジャパン	当該年度の発生量	0.05	0.6		
	当該年度の減少量	0.00			
	年度末の保管量	0.15			
三菱原子燃料 (株)	当該年度の発生量	0.00	3		
	当該年度の減少量	0.00			
	年度末の保管量	1.78			
原子燃料工業 (株) 東海事業所	当該年度の発生量	0.30	9.60		
	当該年度の減少量	1.00			
	年度末の保管量	5.45			
原子燃料工業 (株) 熊取事業所	当該年度の発生量	0.0	20.0		
	当該年度の減少量	0.0			
	年度末の保管量	13.4			
日本原子力研究開発機構 ウラン濃縮原型プラント	当該年度の発生量	—	—		
	当該年度の減少量	—			
	年度末の保管量	—			
日本原燃 (株) 濃縮・埋設事業所 (加工施設)	当該年度の発生量	0.16	6.10	0	27
	当該年度の減少量	0.00		0	
	年度末の保管量	3.51		0	

*22: () は200ℓドラム缶。合計は、200ℓドラム缶8本あたりを200ℓドラム缶1本分とし、
端数については切り上げて計上した。

*23: この他に平成22年度に低レベル固体廃棄物として発生した75tSWU/y相当分の使用済金属遠心機を保管して
いる。